

使用済燃料再処理・廃炉推進機構 第72回運営委員会 議事概要

- 1 開催日時 2024年4月24日(水) 13:15~15:30
- 2 開催場所 外部会議室
- 3 出席委員 近藤駿介(委員長)、山口彰(委員長代理)、秋池玲子、井口哲夫、
梶川融、斉藤拓巳、佐久間総一郎、塩越隆雄
出席理事 佐藤敏秀(理事長)、増田博武(副理事長)、板垣雄士、出光一哉、
胡居宏明、河合雅彦、平島暁
同席者 山上圭子(監事)

4 議事の経過および結果

(1) 運営委員会の成立状況の確認

本日の運営委員会の出席者は15名であった。このうち、塩越委員はWeb会議システムにより出席した。定款第11条第1項に定める運営委員会の成立要件である総数の過半数が出席しているので、本運営委員会が成立したことを確認した。

(2) 議案審議および自由討議

a. 主な業務の執行状況について

理事長および副理事長から、主な業務の執行状況について報告を受けた。なお、理事長から、4月22日に開催された再処理施設等の審査会合の状況について、口頭で報告があった。

<添付資料>

[「主な業務の執行状況」](#)

b. 再処理事業等の事業費精査について

事務局から、日本原燃から提案のあった再処理等の事業費に関する精査状況について報告を受け、自由討議を行った。委員からは、精査内容は新規制基準対応に係る検討の進捗や最新の経済指標等を反映しており、適正であるとの意見があった。また、精査結果を公表する際には、安定操業に係る追加対策や人件費・物価高騰による費用も含まれていることを丁寧に説明すべきとの意見があった。

c. その他

事務局から、2023年度の特実用発電用原子炉の運転に伴って生じた使用済燃料の単位数量当たりの拠出金単価(案)に関する検討状況について報告を受け、自由討議を行った。委員からは、今回の拠出金単価(案)について特段コメントはなく、引き続き事務局において検討を進めることとした。

(3) その他

委員長は、議事概要に記名押印する者として、委員長の他、山口委員長代理および佐藤理事長の3名を指名したい旨を提案したところ、全員異議なく賛成した。

本運営委員会の議事の経過概要およびその結果を明確にするため本議事概要を作成し、前記3名は次のとおり記名押印する。

使用済燃料再処理・廃炉推進機構
運営委員会

委員長 近藤 駿介 印

委員長代理 山口 彰 印

理事長 佐藤 敏秀 印

以 上